

# NHKグループの国際展開戦略

日本放送協会

# NHKグループの国際展開俯瞰図

## 発信系

- ・NHKワールドTV:外国人向けHD英語放送  
NHKワールドプレミアム:邦人向け日本語放送
- ・TVジャパン:邦人向け有料日本語放送(民放含む)
- ・ラジオジャパン:短波によるラジオ国際放送
- ・インターネット:ニュースや番組の提供(18言語)

## 提供系

- ・番組販売
- ・デジタル映像素材販売
- ・無償提供(ODA)

## その他

- ・国際共同制作
- ・国際コンクール
- ・国際協力(番組交換等)
- ・パートナーシップ

# 発信系の展開

## NHKワールドTV

- ・ほぼ全世界をカバーする英語映像放送

The logo for NHK WORLD, featuring the text "NHK WORLD" in a bold, black, sans-serif font. Below the text is a thick red horizontal bar.

## NHKワールドプレミアム

- ・NHKが行う24時間日本語映像放送

The logo for NHK WORLD Premium Japan. It features the text "NHK WORLD Premium Japan" in a white, serif font on a dark blue background. Below the main text is a smaller line of text: "— NHKワールド・プレミアム —".

## テレビジャパン

- ・一部民放番組も編成した欧米で実施している日本語映像放送

The logo for テレビジャパン (Television Japan). It features the text "テレビジャパン" in a colorful, blocky font where each character is a different color (green, yellow, red, blue). Above the text is the text "毎日24時間放送の日本語チャンネル" in a smaller, black font.

## ラジオジャパン

- ・日本語を含む18言語で放送するRチャンネル

## インターネット

- ・NHKワールドTV、ラジオジャパンのストリーミングも実施



# 提供系の展開（１）

海外番組販売は景気悪化や円高で苦戦中

- ・世界40カ国に4000本の番組を提供
- ・売れ筋商品は、大河ドラマ、自然/紀行、アニメ等
- ・不況によるスポンサー撤退や買い控え、円高で売上高が減少



激流中国

## 提供系の展開（2）

コンテンツ展開の主戦場は欧米からアジアへ

- ・中国、韓国との共同制作
- ・地域貢献にもつながるコンテンツ展開



無償提供 外務省（文化無償協力）、国際協力基金が資金を負担

- ・28カ国、29機関に対して2,500本（H.21年度）
- ・「おしん」「すずらん」「プロジェクトX」「マイクロワールド」など

# 提供系の展開（3）

## デジタル映像素材販売

### ・オンラインでHD素材を販売



ソートエクイティ社(米)、BBCワールドワイドと  
業務提携

技術革新により、HD素材の検索・ダウンロード・決済を実現

ニュース、番組素材、約16000クリップをオンライン販売

- ・NHKだけが持つ「2005年以前のHD素材」に需要
- ・米新聞、出版社のオンライン・サイトで需要拡大

# 新戦略 = 新たなパートナーシップ

## 中東

子供専門の公共衛星放送と多分野で協力

### JCC (アルジャジーラ・チルドレンズ・チャンネル)



- ・NHK教育番組1,000本を一括販売 (2005~07年)
- ・「大科学実験」(NHK、NHKエデュケーショナル、JCC共同制作) 2010年
- ・2016年までの5年間で「宇宙」「深海」などをテーマに**大型番組を共同制作へ**

## アフリカ

放送局設立のノウハウを「有償提供」

### ボツワナ・教育テレビ設立プロジェクト



- ・NHKエデュケーショナルを窓口にもボツワナ政府とコンサルタント契約
- ・番組制作、購入、編成、設備システム設計・設置など全般についてアドバイス
- ・**NHK教育テレビのノウハウを丸ごと有償で提供へ**
- ・今春、放送開始

# 国際展開の拡大に向けた施策について

アジアをターゲットに、官民の協力体制を

- 日本の文化を発信する「映像国際放送」の強化
- スマートフォンなどデジタルメディアへの展開を推進
- 経済力のある国に対してはODA中心から有償提供へ

国際展開を円滑にするための条件を整備すべき

- 流通を阻害する不正サイトに対し、国際間で連携した対応を
- メタデータの互換性など、素材交換を円滑にする条件整備